

ELNEC および ELNEC-J について

ELNEC (End-of-Life Nursing Education Consortium) は、2000年に米国のアメリカ看護大学協会 (American Association of Colleges of Nursing: AACN) と City of Hope National Medical Center が開発した、エンド・オブ・ライフ・ケアに携わる看護師に必須とされる知識修得のための教育プログラムです。

疾患や対象に関わらず、エンド・オブ・ライフ・ケアを提供するために必要な基本的知識を教育するための ELNEC-Core は、1) Nursing Care at the End of Life、2) Pain Management、3) Symptom Management、4) Ethical Issues in Palliative Care Nursing、5) Cultural Considerations in End-of-Life Care、6) Communication、7) Loss, Grief & Bereavement、8) Final Hours、9) Achieving Quality Palliative Care の9つのモジュール (学習単位) から構成されています。

それぞれのモジュールには、詳細な指導方法や補助教材等の教育ツールが盛り込まれているため、ELNEC 指導者養成プログラムを受講してこのツールの使い方を習得した指導者は、すぐに ELNEC 看護師教育プログラムを実施することが可能となります。

ELNEC には ELNEC-Core の他、ELNEC-Geriatric、ELNEC-Oncology、ELNEC-Pediatric Palliative Care、ELNEC-Critical Care、ELNEC-Graduate などのプログラムがあります。

ELNEC 指導者養成プログラムは世界各地で行われており、これまでに 65 カ国 2000 人以上の看護師が受講し指導者となっています。さらに ELNEC は、ロシア語、スペイン語、日本語、韓国語など多くの言語に翻訳されており、国際的に広く普及しているプログラムと言えます。

わが国での活動としては、2007年に厚生労働科学研究費補助金 (がん臨床研究事業) 「がん医療の均てん化に資する緩和ケアに関する医療従事者の育成方法に関する研究」班の分担研究 (分担研究者 竹之内 沙弥香) として、ELNEC-Core を日本語に翻訳した ELNEC-J (End-of-Life Nursing Education Consortium Japan) コアカリキュラム指導者養成プログラムを開発いたしました。そして 2009 年度より、日本緩和医療学会の事業として ELNEC-J コアカリキュラム指導者養成プログラムの普及を開始しました。これまでに 1173 名が指導者養成プログラムを修了し、それぞれの医療機関や地域でエンド・オブ・ライフ・ケアや緩和ケアに関しての指導者として看護師の教育を実施しています。ELNEC-J 教育プログラムとは、ELNEC-J 指導者が一般看護職を対象に ELNEC-J のすべての Module に関する教育を、ELNEC-J コアカリキュラム指導者用ガイドを用いて実践するものです²⁾。

この度、ELNEC の教育ツールを、クリティカルケア領域でも活用できるように、「ELNEC-J クリティカルケアカリキュラム指導者用ガイド 2015」を開発いたしました。本ガイドの開発メンバーは、急性・重症患者看護専門看護師、集中ケア認定看護師および大学教員で構成されており、2 回のピアレビュー、1 回の有識者レビューを実施し、現状と合致しているか、プログラム全体の整合性等を確認しました。

【引用文献】

- 1) ELNEC <http://www.aacn.nche.edu/elneec>
- 2) Takenouchi S et al. Evaluation of the End-of-Life Nursing Education Consortium-Japan Faculty Development Program. Journal of Hospice and Palliative Nursing. 2011. 6(13). 368-375.